

## 貸借対照表

(令和2年2月29日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	112,811	流動負債	86,487
現金及び預金	63,685	短期借入金	7,000
売掛金	47,561	1年以内返済長期借入金	22,000
商 品	175	未 払 金	19,427
前払費用	3,824	未払費用	4,902
立 替 金	446	未払法人税等	2,587
貸倒引当金	△2,882	未払消費税等	12,722
固定資産	74,504	前受金	3,353
有形固定資産	3,483	預り金	3,754
建物	425	仮受金	212
工具、器具及び備品	3,057	賞与引当金	10,526
無形固定資産	56,115	固定負債	3,000
ソフトウェア	47,982	長期借入金	3,000
ソフトウェア仮勘定	7,999	負債合計	89,487
商 標 権	133	純 資 産 の 部	
投資その他の資産	14,905	株 主 資 本	97,827
差入保証金	2,927	資 本 金	20,000
破産更生債権等	500	資 本 剰 余 金	13,923
繰延税金資産	11,977	その他資本剰余金	13,923
貸倒引当金	△500	利 益 剰 余 金	63,904
		利 益 準 備 金	799
		その他利益剰余金	63,104
		繰延利益剰余金	63,104
		純資産合計	97,827
資産合計	187,315	負債・純資産合計	187,315

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 15年

工具器具備品 5年

無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

ソフトウェア 5年

商標権 10年

#### (2) 引当金の計上額

貸倒引当金

債権等の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案して回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対する賞与支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

#### (3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

### 2. 表示方法の変更

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用に伴う変更

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当事業年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

### 3. 重要な後発事象に関する注記

「スパイラルEC®」の事業譲渡

当社は、令和2年5月1日付で当社が提供するクラウド型グループウェア×CMS×SNS連携プラットフォーム「スパイラルプレース®」をグループ会社である株式会社パイブドビッツに事業譲渡することを決定いたしました。

#### ・事業譲渡を行う理由

「働き方改革」の進展に加え、有事の事業継続の手段としてもテレワーク環境整備の需要が高まる中、株式会社パイブドビッツに「スパイラルプレース®」を事業譲渡することで、株式会社パイブドビッツが提供する情報資産プラットフォーム「SPIRAL®」の連携などを通して、テレワーク環境を企業に提供し、働き方改革及び事業継続を支援することが可能となり、株式会社パイブドビッツおよびお客様にとって最善であるとの判断に至りました。

・事業譲渡する相手会社の名称 株式会社パイブドビッツ

・事業譲渡する事業の内容 クラウド型グループウェア×CMS×SNS連携プラットフォーム「スパイラルプレース®」

・事業譲渡の時期 令和2年5月1日

・事業譲渡金額 12,310千円

### 4. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。